



みと



【提供：水戸市民会館】

目 次

表紙写真	P 1
水戸法人会新旧会長ご挨拶	P 2
税務署コーナー	P 3～4
第47回定時総会／功労者表彰	P 5
水戸税務署共催 法人税・消費税の申告説明会／税務経理研究部会 高校生との懇談会／生活習慣病健診／	P 6
法人会アンケート調査システム新規登録方法 青年部会 「親子で行く税金学習バスツアー」を実施／青年部会 水戸黄門まつりで租税イベントを実施・	P 7
女性部会 節電うちわを配布／今後の主な行事予定 私のオアシスNo.103	P 8
(模型製作・水戸土建工業(株) 荒川 繁美／釣り・(株)コンライズ 草間 優也)	
編集後記 広報委員長 川隅 永宗	

 めざします、企業の繁栄と社会への貢献。

みんなで回覧しましょう。

<https://mitohojinkai.or.jp>

水戸法人会新旧会長ご挨拶



就任のご挨拶

会長 笹島 律夫

水戸法人会の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

去る6月8日に開催されました水戸法人会第47回定時総会におきまして、皆様のご承認を賜り、会長の大役を仰せつかることになりました。

前任の寺門会長は、令和2年より3年間にわたり水戸法人会発展のためにご尽力いただいております。その後を引き継がせていただきますことは、その任の重さに身の引き締まる思いであり、全力で職務にあたる所存であります。

これまで陣頭指揮を執ってこられた寺門会長のご貢献に敬意を表しますとともに、税務ご当局をはじめ会員の皆様には、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、法人会は申し上げるまでもなく「税のオピニオンリーダー」として、税を中心とした社会貢献活動を通じて、企業の発展、地域の振興、そして国・社会の繁栄に貢献することを使命とする経営者団体であります。

コロナ禍の影響は緩和されたものの、困難な世界情勢を受け厳しい経営環境が続くなか、法人会活動も難しい状況が続く懸念はありますが、「税のオピニオンリーダー」としての矜持を確りと持ち、「税の提言・啓発・教育活動」に全力で取り組み、法人会の発展に努めてまいります。

役員・会員の皆様には、これまでも委員会・部会の活動を通じて幅広いご支援を頂戴しておりますが、今後も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。どうぞ宜しくお願いいたします。



退任のご挨拶

前会長 寺門 一義

水戸法人会会員の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

去る6月8日開催の第47回定時総会におきまして、私が水戸法人会、並びに水戸地区会の会長を辞任いたしますとともに、私の後任会長に笹島律夫氏をご選任頂きました。

振り返ってみますと、私が鬼澤邦夫前会長から会長職をお引き受けさせて頂きましたのは、令和2年6月のことであります。以来3年の間、新型コロナウイルス感染症の影響により、会の活動も何かと制約が多いなか、ご当局、そして法人会会員の皆様の心温まるご指導ご支援を賜りまして、お陰様をもちまして大過なく会長の責任を果たすことが出来ました。衷心より感謝申し上げます。

また、事務局の皆様にはたいへんご苦勞をおかけ致しました。3年間のご苦勞にあらためまして会長として厚く御礼申し上げます。

私の後任に笹島律夫氏という素晴らしい人に会長をお願いすることが出来ました。私としましては何の心配もなく会長職を退くことが出来ます。新会長にも私同様、皆様方の力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

厳しい環境下にあります。笹島新会長のご指導のもと水戸法人会がさらに充実した素晴らしい展開を遂げていかれますことを心よりご祈念申し上げます。

最後となりますが、重ねて皆様方のご芳情に厚く感謝申し上げますとともに、法人会と会員の皆様方のご繁栄ご健勝をご祈念申し上げまして、退任のご挨拶とさせていただきます。

皆様長い間、誠にありがとうございました。

着任のご挨拶

水戸税務署長 松島昌吾



この度の人事異動により、水戸税務署長を拝命いたしました松島でございます。

公益社団法人水戸法人会の笹島会長様はじめ会員企業並びに事務局の皆様方には、日頃から税務行政に対する深いご理解の下、貴会の多彩な事業活動を通じて多大なるご協力を賜っており、厚くお礼申し上げます。

貴会におかれましては、各種のセミナーや講演会の開催をはじめ、e-Taxの利用促進や税務コンプライアンス向上のための「自主点検チェックシート」の活用施策、更には税務経理研究部会が主催する実務セミナーの開催などを通じて、会員の自己啓発を支援するとともに、納税道義の高揚と企業経営並びに地域社会の健全な発展にも貢献するなど幅広い活動をされております。

さらに、青年部会が主催する「租税教室への講師派遣」や、女性部会が主催する「税に関する絵はがきコンクール」を開催されるなど、租税教育にも積極的に取り組んでいただいております。申告納税制度の円滑な運営に大きく寄与するこれらの活動は、税務行政に携わる私どもといたしましても、誠に心強く思っている次第でございます。

本年10月1日から導入される消費税のインボイス制度の円滑な導入に向け、会主催による説明会の開催やホームページ・会報誌に制度情報を掲載していただくなどにより、会員の方々のみならず、多くの経営者の皆様に対し適時・的確に周知広報をしていただいていることに改めて感謝申し上げます。

今後も幅広い事業者に対して制度の関心・認知を広げるために、貴会の皆様と連携しながら周知・広報及び説明に、今後とも取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

国税庁では、本年6月に「税務行政

のデジタル・トランスフォーメーション税務行政の将来像2023-1」（以下「将来像2023」といいます。）を公表いたしました。

「将来像2023」は、2年前に公表した「将来像2.0」にあった「納税者の利便性の向上」と「課税・徴収事務の効率化・高度化等」に、新たに「事業者のデジタル化促進」を加えた3つの柱に基づいた施策となっております。

「納税者の利便性の向上」に当たりましては、納税者目線に立ち、スマートフォン、タブレット、パソコンといった日常使い慣れたツールから簡単・便利に手続を行うことができる環境を構築し、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」の実現を目指しております。

「課税・徴収事務の効率化・高度化等」では、AI・データ分析等のデータ活用により納税者のコンプライアンスリスクを客観的に測定・把握し、当該リスクや非違類型に応じて最適な接触方法を選択することや、外部事務におけるオンラインツール等の活用による事務の効率化・高度化等を通じて、限りある事務量を、租税回避、富裕層の適正課税、消費税の適正課税や大口・悪質事案といった特に必要性の高い分野や悪質な事案等に効率的かつ重点的に振り向けることによって、組織としてのパフォーマンスの最大化を目指しております。

新たな施策「事業者のデジタル化促進」についてお話いたします。事業者にとっては、税務手続だけがデジタル化されても事務の効率化効果は限定的です。受発注や請求・支払、会計・経理、税務といった事業者の事務処理について一貫してデジタル処理が可能となれば、事業者は経営の効率化・高度化や生産性の向上等の大きなメリットを享受することが期待できます。更には、取引先等の他事業者のデジタル化

も促され、取引等のデジタル化につながり、社会全体にデジタル化のメリットが波及することが期待されます。

こうした「事業者のデジタル化促進」は、政府全体の重要課題であり、国税当局としても3つの柱に基づく取組を通じ、「適正・公平な課税・徴収の実現」に加えて、「社会全体のDX推進」の観点からも社会に貢献していくこととしております。ただし、国税当局が単独で取組を進められるものではありませんので、税務行政全体を俯瞰しながら、貴会の皆様と連携・協調しつつ、税務行政のDXを推進していくことが重要と考えております。

また、「将来像2023」の実現には、次世代システム導入による税務行政のデジタル化の推進や内部事務の集約処理などに取り組む必要があります。添付書類も含めたe-Tax及びキャッシュレス納付などの税務手続のデジタル化やマイナンバー制度の普及・定着は、納税者の利便性の向上のみならず、税務行政の効率化や将来像の実現に不可欠であります。

今後もより多くの方々に、申告書のみならず財務諸表等の添付書類も含めて、ご利用いただけるよう、引き続き積極的な周知と利用勧奨に取り組んでまいりたいと考えております。

そして、当局では、納税者の利便性向上と現金管理に伴う社会全体のコスト削減の観点から、キャッシュレス納付の利用促進を図っております。

キャッシュレス納付については、特に法人の方にはダイレクト納付のご利用を推奨しておりますので、まだご利用いただけていない企業の皆様には、是非、早期のご利用をご検討いただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴会並びに会員企業の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、着任のご挨拶いたします。

令和5事務年度 水戸税務署幹部職員新旧対照表

- 異動状況 -

令和5年7月10日現在

所属等	新任者	前職	前任者	異動後
署長	松島昌吾	税務大学校関東信越研修所 所長	鈴木啓之	(退官)
副署長(法担)	藤井修	国税局 調査査察部 調査第四統括官	葛綿直人	三条署 署長
総務課長	馬田茂喜	下館署 総務課長	海津孝二	浦和署 総務課長
税務広報広聴官	関根典生	(留任)	塚井朱美	水戸署 個人課税第四統括官
税務広報広聴官	定延佳秋	水戸署 総務課 課長補佐	関根典生	(留任)
法人課税第一統括官	水野功	川越署 法人課税第一統括官	清水隆広	長野署 特別国税調査官(法人)
法人課税第二統括官	中鉢純	水戸署 法人課税第五統括官	萩野孝行	宇都宮署 酒類指導官
法人会担当者	皆川孝司	竜ヶ崎署 法人課税第一部門	吾妻雅亘	日立署 法人課税第一部門

～ 登録をお済みでない事業者の皆様へ～

参加無料
事前登録制

インボイス制度説明会



登録要否相談会のご案内



- ▷ 1本 1制度説明会：消費税の基本的な仕組み、インボイス制度の概要
インボイス制度に関する税制改正事項
- ▷ 登録要否相談会：登録の考え方や必要な情報等の案内

※ 説明会（60分程度）終了後、引き続き「登録要否相談会」を開催します。

開催日時	開催場所	定員	お問合せ先
令和5年9月7日 ①10時～11時30分 ②14時～15時30分	水戸税務署 第一会議室 (水戸市北見町1番17号)	20名 【事前予約制】 (申込期限：9月5日)	個人課税第一部門 又は 法人課税第一部門 TEL029-231-4211 (代表)
令和5年9月8日 ①10時～11時30分 ②14時～15時30分	水戸税務署 第一会議室 (水戸市北見町1番17号)	20名 【事前予約制】 (申込期限：9月6日)	個人課税第一部門 又は 法人課税第一部門 TEL029-231-4211 (代表)
令和5年10月17日 ①10時～11時30分 ②14時～15時30分	水戸税務署 第一会議室 (水戸市北見町1番17号)	20名 【事前予約制】 (申込期限：10月13日)	個人課税第一部門 又は 法人課税第一部門 TEL029-231-4211 (代表)
令和5年10月18日 ①10時～11時30分 ②14時～15時30分	水戸税務署 第一会議室 (水戸市北見町1番17号)	20名 【事前予約制】 (申込期限：10月16日)	個人課税第一部門 又は 法人課税第一部門 TEL029-231-4211 (代表)
令和5年11月16日 ①10時～11時30分 ②14時～15時30分	水戸税務署 第一会議室 (水戸市北見町1番17号)	20名 【事前予約制】 (申込期限：11月14日)	個人課税第一部門 又は 法人課税第一部門 TEL029-231-4211 (代表)
令和5年11月17日 ①10時～11時30分 ②14時～15時30分	水戸税務署 第一会議室 (水戸市北見町1番17号)	20名 【事前予約制】 (申込期限：11月15日)	個人課税第一部門 又は 法人課税第一部門 TEL029-231-4211 (代表)
令和5年12月7日 ①10時～11時30分 ②14時～15時30分	水戸税務署 第一会議室 (水戸市北見町1番17号)	20名 【事前予約制】 (申込期限：12月5日)	個人課税第一部門 又は 法人課税第一部門 TEL029-231-4211 (代表)
令和5年12月8日 ①10時～11時30分 ②14時～15時30分	水戸税務署 第一会議室 (水戸市北見町1番17号)	20名 【事前予約制】 (申込期限：12月6日)	個人課税第一部門 又は 法人課税第一部門 TEL029-231-4211 (代表)

- 税務署の代表電話にお問い合わせいただく際は、税務署の電話番号にお掛けいただいた後、自動音声案内にしたがって、「2」を選択してください。
- 駐車場に限りがありますので、公共交通機関の利用など車での来場はご遠慮ください。

インボイス制度に関する一般的なご相談は、インボイスコールセンターで受け付けております。
【専用ダイヤル】0120-205-553（無料）
【受付時間】9：00～17：00（土日祝除く）

インボイス制度に関する情報は、国税庁ホームページの「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

特設サイトへ



水戸税務署

(令和5年4月)

第47回

(公益社団法人第13回) 定時総会を開催

第2回理事会において笹島律夫氏を新会長に選任

去る6月8日(木)、水戸プラザホテルにおいて第47回(公益社団法人第13回)定時総会を開催しました。

前年度の事業報告では、具体的な事業について、各委員会、部会が中心となり、ほぼコロナ禍以前の水準で実施することができたと説明しました。

令和4年度の「事業報告」及び「収支決算報告」は原案のとおり承認され、続く「役員改選に関する件」については、事務局より本会役員候補者の推薦依頼から理事会開催までの経過報告を行いました。

役員改選では、寺門一義代表理事の理事辞任に伴い、

その後任として第1回理事会において推薦のあった笹島律夫氏を理事に選任したい旨を説明し、満場一致で承認可決となりました。

その後、第2回理事会を開催し、新会長に笹島律夫氏が選任されました。笹島会長は新任挨拶のなかで、「コロナ禍の影響は緩和されたものの、厳しい経営環境が続くなか、法人会活動も難しい状況が続く懸念はありますが、税のオピニオンリーダーとして矜持を確りと持ち全力で取り組み、法人会の発展に努めてまいります所存です。」と述べました。



会長就任挨拶をする笹島律夫新会長



総会記念講演会
講師の三神万里子氏



表彰式の様子



議長の寺門一義前会長

令和5年度 法人会功労者表彰

水戸税務署長感謝状

藤江 栄 一 殿
大竹 伸 一 殿

全法連会長表彰状 (披露)

常任理事 衣笠 勤 殿
常任理事 山口 克 志 殿

県法連会長表彰状 (伝達)

常任理事 三橋 芳 一 殿
理 事 秋 山 進 殿

水戸法人会会長感謝状

本会役員功労者

副 会 長 大 田 正 明 殿
常任理事 大 田 幸 男 殿
常任理事 大 竹 伸 一 殿
常任理事 藤 江 栄 一 殿
常任理事 藤 繁 洋 殿
理 事 小 久 賀 殿
理 事 久 賀 谷 健 一 殿
理 事 木 村 五 郎 殿
理 事 鈴 木 博 殿

水戸法人会会長表彰状

本会役員功労者

常任理事 高 木 清 美 殿
理 事 亀 田 龍 太 郎 殿

地区会役員功労者

水戸地区会第1ブロック
常任理事 大 貫 裕 治 殿
理 事 赤 堀 卓 殿
理 事 黒 澤 昌 寿 殿
理 事 中 山 哲 良 殿
理 事 平 松 崇 殿
水戸地区会第2ブロック
理 事 佐 藤 隆 一 殿
水戸地区会第3ブロック
理 事 木 下 秀 樹 殿
理 事 川 隅 永 宗 殿
水戸地区会第4ブロック
常任理事 高 貫 修 殿
理 事 中 庭 忠 殿
理 事 高 安 武 雄 殿
水戸地区会第5ブロック
理 事 皆 川 嗣 郎 殿
理 事 櫻 山 和 明 殿
水戸地区会第6ブロック
理 事 加 藤 敏 彦 殿
理 事 増 山 英 和 殿
水戸地区会第7ブロック
理 事 中 山 英 樹 殿
(地区会総会で表彰)
大洗地区会
監 事 柴 沼 慎 一 殿
茨城地区会
事務局職員 高 倉 広 幸 殿

会員増強運動功労者表彰

役員功労者
理 事 富 永 卓 殿
水戸地区会
常任理事 高 貫 修 殿
厚生推進会社功労者
AIG 損害保険(株)
倉 茂 智 史 殿
AIG 損害保険(株)
照 沼 明 美 殿
AIG 損害保険(株)
小 川 和 敏 殿
優秀地区会・ブロック表彰
(期首会員数維持もしくは1社以上増強の地区会及びブロック)
水戸地区会 第8ブロック 殿
城里地区会 殿

厚生事業推進表彰

役員功労者表彰
常任理事 高 木 清 美 殿
理 事 村 田 豊 殿
理 事 植 田 みどり 殿
推進優秀ブロック・地区会表彰
金 賞 (3万円)
水戸地区会 第5ブロック 殿
達成率 120%

水戸税務署共催 法人税・消費税の申告説明会



挨拶をする組織委員会
坂場 英利 委員長

6月14日(木)に茨城県市町村会館において法人税・消費税の申告説明会を水戸税務署との共催で開催し51名が参加しました。講師には水戸税務署の宇井上席調査官にお願いし、決算事業所を対象に、決算から申告に対するポイントやインボイス制度について解説いただきました。説明会の後半では、同署の栗田統括徴収官にキャッシュレス納付関係について解説いただきました。

この説明会は法人会の会員でない事業所も多数参加されるので、説明会前には会員加入促進運動を行いました。



会場の様子

税務経理研究部会 高校生との座談会



座談会の様子

水戸法人会税務経理研究部会は水戸商業高校生のインターンシップ制度による職業体験に合わせ、8月22日(火)に水戸税務署において「高校生との座談会」を開催しました。

この座談会では水戸税務署に訪れた水戸商業高校生に参加いただき、当会役員と高校生を交えての意見交換を実施するものです。

座談会のテーマは「社会人になるってどんなこと」と題し、高校生の方が社会人になるうえで心配なことや疑問に思っていること等を、当部会役員がアドバイスをいたしました。

生活習慣病健診



水戸法人会では、全日本労働福祉協会の協力により毎年1日人間ドック形式により、生活習慣病健診を実施しており、今年度は8月28日(月)にザ・ヒロサワ・シティ会館で行いました。

こちらは、水戸法人会会員の福利厚生の1つで、会員であればその会社の全従業員の方が格安な特別料金で「労働安全衛生法」に基づく「一般定期健康診断」としてご利用できます。



法人会会員の皆様

法人会アンケート調査システム **新規登録** にご協力ください！



法人会アンケート調査システム 新規登録方法

まずは全法連ホームページにアクセス！

パソコンで登録

- ① 全国法人会総連合のホームページにアクセスする

法人会

- ② トップページ右側、アンケート調査システムの

バナーをクリックする



スマートフォンで登録

下記のQRコードを読み込みます



青年部会 「親子で行く税金学習バスツアー」を実施



子どもたちに税金の使われ方を学んでもらおうと、水戸法人会青年部会は「親子で行く税金学習バスツアー」を8月3日(木)に水戸市内で実施しました。「南消防署」と「えこみっと」を見学後、市に関する疑問を議会形式で高橋靖市長に質問する「子ども議会」を行い、参加児童たちが行政の仕組みについて理解を深めました。

8:30 水戸市役所集合

14:00 グループディスカッション

15:00 子ども議会

9:00 南消防署見学



10:20 えこみっと見学



12:45 水戸市役所 着(昼食)



16:00 解散

青年部会 水戸黄門まつりで租税イベントを実施 女性部会 節電うちわを配布



水戸法人会青年部会は、8月5日(土)・6日(日)の水戸黄門まつりの期間で租税イベントを行いました。

租税イベントの内容は、恒例となりました「税金クイズ」です。子どもから大人までを対象に税の大切さ・役割について、クイズを通して理解を深めてもらうことを目的としており、青年部会役員を中心にを行いました。

また、水戸法人会女性部会は1日目に同会場で夏の節電運動を行いました。全国の法人会女性部会が実施している「いちごプロジェクト」に対して、イベントに参加された方々に直接「節電うちわ」を配布し、夏の消費電力が多くなる時期に節電の協力を訴えました。

イベント当日は天候も良く、猛暑であったため、うちわを受け取った方々はとても喜んでおり、用意したうちわは全て配布することができました。



税金クイズの様子



青年部会・女性部会集合写真

主な行事予定 (令和5年9月1日～令和5年11月30日)

月 日	行事内容(会場)	月 日	行事内容(会場)
9月4日	組織委員会 茨城県産業会館	10月19日	女性部会 視察研修会 東京方面
9月8日	3級簿記セミナー① 茨城県産業会館	10月20日	3級簿記セミナー⑬ 茨城県産業会館
9月12日	3級簿記セミナー② 茨城県産業会館	10月21日	ふるさとまつり in かさま 友部公民館
9月13日	法人税の書き方実務セミナー① ホテルレイクビュー水戸	10月24日	3級簿記セミナー⑭ 茨城県産業会館
9月14日	法人税・消費税の申告説明会 水戸市市民会館	10月25日	チャリティゴルフ大会 サザンヤードカントリークラブ
9月15日	3級簿記セミナー③ 茨城県産業会館	10月27日	税経部会 視察研修会 栃木方面
9月19日	3級簿記セミナー④ 茨城県産業会館	10月31日	3級簿記セミナー⑮ 茨城県産業会館
9月22日	3級簿記セミナー⑤ 茨城県産業会館	11月2日	3級簿記セミナー⑯ 茨城県産業会館
9月25日	理事会 水戸京成ホテル	11月5日	3級簿記セミナー⑰ いばらきまつり2023 茨城町総合福祉センター前
9月26日	3級簿記セミナー⑥ 茨城県産業会館	11月7日	3級簿記セミナー⑱ 茨城県産業会館
9月29日	3級簿記セミナー⑦ 茨城県産業会館	11月10日	3級簿記セミナー⑲ 茨城県産業会館
10月3日	3級簿記セミナー⑧ 茨城県産業会館	11月14日	3級簿記セミナー⑳ 茨城県産業会館
10月6日	3級簿記セミナー⑨ 茨城県産業会館	11月15日	法人税の書き方実務セミナー③ ホテルレイクビュー水戸
10月11日	3級簿記セミナー⑩ 茨城県産業会館	11月17日	3級簿記セミナー㉑ 茨城県産業会館
10月13日	法人税の書き方実務セミナー② ホテルレイクビュー水戸	11月20日	年末調整説明会・インボイス制度説明会 茨城県市町村会館
10月17日	3級簿記セミナー⑪ 茨城県産業会館	11月24日	法人税・消費税の申告説明会 茨城県市町村会館
10月18日	3級簿記セミナー⑫ 茨城県産業会館		
	法人会全国大会(群馬大会) 高崎芸術劇場		

※予定は変更・追加になる場合があります。その他会員向けスケジュール及び詳細はホームページの「会員専用」ページに掲載されております。

模型製作



建設業という職業柄、普段からものづくりに接しています。自分の担当している現場を、多くの人の手を借り完成へ導くのは達成感や充実感を得られ幸せなことです。幼少のころから積み木・レゴブロック・模型製作などが好きで、なかでも模型製作に関しては小学生から続く趣味としていまでも続いています。

模型といっても様々ですが現在は主にプラモデルを作っています。私の場合は一部のお気に入りの作品を数点飾っておくだけで、作った作品の多くは箱にしまってしまう。要は出来上がった作品を飾って眺めて楽しむよりも、心を無にして何かを黙々と作業している時間や技術的に試行錯誤している時間のほうが楽しいのです。上手に完成した時は気持ちが良い。しかしちょっとした失敗は必ずあるし、次はもっと効率よく上手に作れたのではないかと毎回思う。少しすると次の模型の製作に取り掛かる。

私のオアシスはそんな模型製作部屋です。

水戸土建工業(株) 荒川 繁美

機関誌 法人みと 第205号 令和5年9月1日発行

発行所  公益社団法人水戸法人会

〒310-0801 水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館14F

電話 水戸 (029) 227-1302

FAX 水戸 (029) 225-3336

URL <https://mitohojinkai.or.jp>

E-mail mitoho@s3.dion.ne.jp

発行部数 4,300部



日々の生活の中で私が唯一仕事を忘れ没頭できるのが「釣り」です。

コロナ禍の中で遊びにも行けず以前から趣味だった釣りをもっと楽しむために船舶免許を取得しました。そして友人と船を購入することを決意。自分の操縦で大海原を走り、魚がいそうなポイントを探し自分で釣る。また釣りというのは人によって釣果が違います。その時々状況によって仕掛けを変えたり、釣り方を変えるのです。

ポイント選びから釣り方まで全て自分が選択した結果なので、全く釣れなくても他の人のせいにはできません。逆に大きな魚が釣れたり、大漁の時には大きな喜びがあります。そして釣った魚を肴に友人とお酒を飲むのもとても充実した時間になります。

日々、仕事に追われがちな生活の中で自分の時間を楽しめる釣りは私にとってのオアシスです。

(株)コンライズ 草間 優也

編集後記

「法人みと」を手にとって下さり、ありがとうございます。

今年度より広報委員長を拝命いたしました川隅と申します。

新型コロナが5類扱いとなりましたが、感染者数は7月の最後の週で約2,000件と東京都の半数という爆発的な増加をしております。手洗いうがいはもちろん、取っ手や買い物カゴ等、外にあるものを不用意に触らない事で感染を防ぐ効果もあるそうです。TVや新聞では報道されなくなってきていますが、気を抜かずにご注意して行きましょう。

今年度はインボイスに電子帳簿保存法の実施と、大きな税制改正が二つもあります。インボイス制度については登録がまだの方はお早めにお問い合わせ致します。

広報委員長 川隅 永宗